

町民交流フェスタに参加しました

11月14日(日)に生涯学習総合センター「ゆめっくる」にて行われた「町民交流フェスタ」に参加いたしました。化石館のブースでは、ミニ発掘と化石レプリカの展示、そして、ほっかいどう恐竜・化石ネットワークが発行する「ほっかいどう恐竜・化石マップ」の配布を行いました。わずか2時間の開催にもかかわらず、我々の予想をはるかに上回る多くの町民の方々にご来場いただき、大変うれしく思いました。ありがとうございました！

今回展示したレプリカは、「ほっかいどう恐竜・化石マップ」でも紹介されている、沼田町で発見された恐竜時代の海のモンスター・モササウルスの頭の一部と、約1500万年前に生息していたデスモスチルスの全身骨格です。こちらは、町民交流フェスタ終了後でも、それぞれ図書館(モササウルス)とゆめっくるハントホール(デスモスチルス)にてご覧いただけます。

また、「ほっかいどう恐竜・化石マップ」は、現在、教育委員会窓口と図書館にて無料で配布しております。このマップは大変優れモノで、道内で化石を展示している主要な博物館と、各施設で展示している化石の情報が詳しく説明されており、「どの博物館に行ったら、どんな化石が見られるの?」「どんな専門家がいるの?」といったみなさんが普段感じられている(であろう)疑問の答えが書かれています。ぜひお気軽に「化石のマップください」とお声がけください!また、ゆめっくるにて展示中のレプリカもぜひご覧ください!

★見れたらラッキー・化石運搬車★

右の写真は、展示中のデスモスチルスを運んでいる様子です。この「化石運搬車」は年に数回、化石を移動させる際に、予告なく街中を走ります。目撃した方はラッキーです!



閉館中、学芸員は何をしているの?

沼田町化石体験館の2021年度の営業が、11月3日(水・祝)に終了いたしました。昨年に引き続き今年も制約がかかるなかで開館し、来館者の皆様にはご不便をおかけすることも多々ありましたが、多くの方々に化石体験館の活動を応援していただき、今年度もどうにか無事に完走することができました。今年度も、本当にありがとうございました!

さて、化石館には化石を専門とする学芸員がおりますが、体験館の休館中は来年度以降の活動にむけて、実は、開館期間よりも色々な仕事をします。今回は、その一部をご紹介します。

○来年度に向けた展示リニューアル

化石体験館の展示スペースが一部生まれ変わります!みなさんが何度も足を運びたくなる博物館にするために、展示スペースの再整備を行います。

○新たなヌマタネズミイルカ骨格の作製

現在、レプリカ工房にて、新たなヌマタネズミイルカの復元骨格を作製中です。この骨格は来年の3月に町民のみなさまにお披露目します。体験館の展示スペースだけでなく、まちを代表する化石であるヌマタネズミイルカも生まれ変わります!



学芸員のひとりごと：全国博物館大会に参加してきました!

11月17・18日に、札幌市で行われた第69回全国博物館大会に参加してきました。全国博物館大会は年に1度、全国のいずれかの都市で開催されますが、幸運にも今年は北海道が会場となりました。大会では、化石を核とした博物館活動を紹介する基調講演を聴講したり、各分野に分かれて行われた小会議などに参加しました。

今回の大会参加で学んだことをひとつでも多く還元できるよう、日々(特に休館中!)活動していきたいと思っております!

沼田町化石館だより 2021年11月号 第120号
発行/沼田町化石館 編集/長野あかね
〒078-2202 北海道雨竜郡沼田町南1条4丁目
電話/FAX 0164-35-2132/0164-35-1210
メールアドレス kyoiku@town.numata.lg.jp (教育委員会)
ホームページ <http://numata-kaseki.sakura.ne.jp/index.shtml>



(体験館 HP)

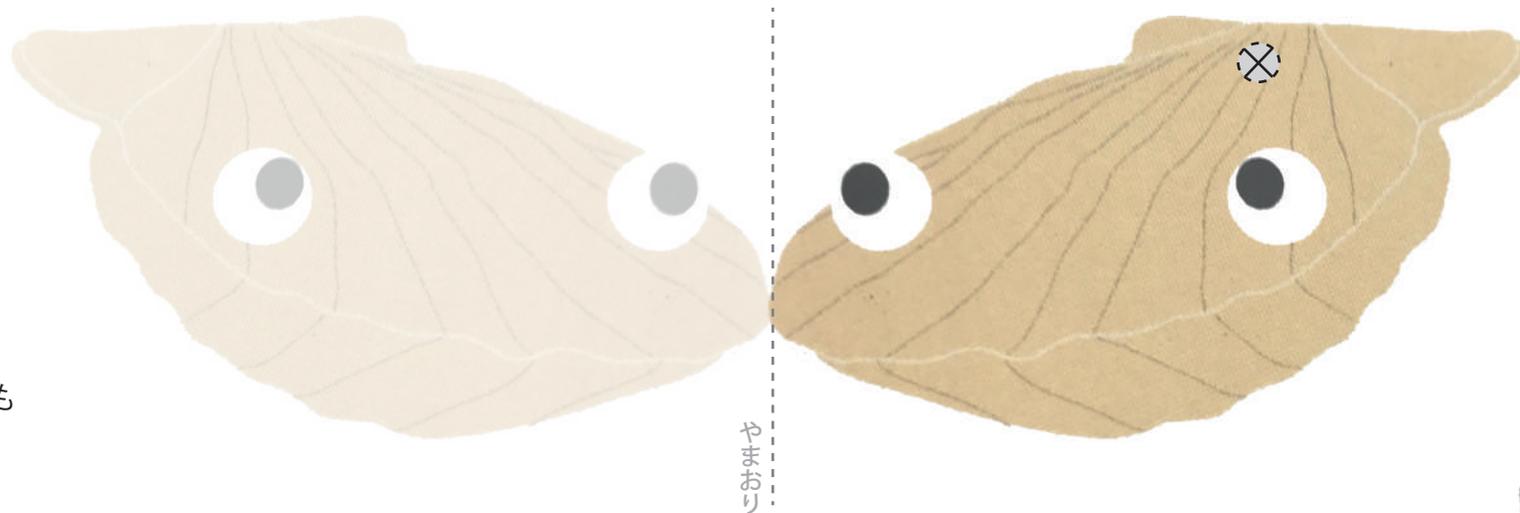


(公式 Facebook)

化石館便りは毎月第4木曜日発行。次回は12月23日です。

化石館からみなさまへ
クリスマスプレゼントのお届け

タカハシホタテ・オーナメント



しおりにも
なるよ!



つくりかた

- ① 化石館ホームページに載っている「化石館だより」11月号うら面をコピーする
- ② 点線にそって、タカハシホタテの左右を「やまおり」する
- ③ タカハシホタテのまわりをハサミで切り抜く
- ④ おもて面の「X」の部分を穴あけパンチなどで切り抜く
- ⑤ 切り抜いた穴に、おうちにあるヒモを結ぶ

※ラミネートするとなおよし

